

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	狭山稲荷山公園
指定管理者	狭山稲荷山公園パートナーズ
評価対象年度	平成29年度
施設所管課所	川越県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・条例に基づき定めた供用日、供用時間が守られている。 ・利用時間、利用料金を見やすく表示している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収も適切に行われている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・苦情や要望には迅速に対応するとともに、園内アンケートや公園ホームページにおける問合せ欄の新設など、利用者の意見や要望を積極的に収集して公園の改善に活かしている。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止事項の掲示を適切に行っている。 ・ジョギング、ウォーキングコースにおける危険な集団走行者に対して、利用指導を適切に行っている。
	適切な各種手続	A	・法令等に基づく手続きを適切に行っている。 ・管理棟内受動喫煙防止等にも適切に対応している。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・設定した全ての目標を達成している。
	事業の実施	A	・狭山市や市民団体との協働による各種イベントに積極的に取り組んでいる。
	安全性の確保	A	・必要な保守、修繕、点検作業が適宜行われている。 ・樹木管理における危険木や枯損木の撤去を進めるほか、防犯対策や安全性能の向上に努めている。
	防災等適切な管理の履行	A	・防災マニュアルに基づく訓練等を実施し、災害発生時の職員対応が周知・徹底されている。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・適切な財務処理が行われている。
	事業計画との整合性	A	・適切な会計書類が整備され、保険(施設管理者賠償責任保険)加入も適切である。
その他	個人情報保護の適切な管理	A	・個人情報保護マニュアルを整備し、適切な管理を行っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊な物件以外は県内中小企業へ発注している。 ・剪定枝や落ち葉等をチップ化し再利用する等、環境に配慮している。
総合評価		A	公園の特性を活かした各種事業の積極的な実施や、市民団体との協働による利用者に親しまれる公園づくりに努めている。

特記事項	特に評価すべき点	公園利用者の満足度も高く、来園者数も増加している。また、外灯のLED化にも積極的に取組むほか、枯損木の伐採を進める一方、アカマツの実生を積極的に育成し、園内樹木の再生に取り組んでいる。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし